



# 校長室だより 足立区立第九中学校

第 89 号 平成 29 年 12 月 25 日発行 長塚 琢磨



## 【平成 29 年を締めくくる！ -自分らしい素敵な生き方-】

平成 29 年の授業が終了しました。保護者や地域の皆様方には、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。生徒たちは、学習にしっかり取り組み、行事や部活動に燃えるなど、有意義な学校生活を送ってくれたと思っています。

新年を迎えるにあたって、家族と将来のこと等を話し、生徒が新年の決意をかため、「具体的な目標」をもって、主体的に生きる平成 30 年をスタートさせることを期待しています。

また、年末・年始に素敵な日本の伝統・文化を確認することや、家族の一員として家の手伝いをするなど、豊かな人間性を養ってほしいと考えています。平成 30 年 1 月 9 日に、燃える心と輝く瞳の素敵な生徒たちと会うことを楽しみにしています。



## 【思いやりは世界を繋ぐ！ -日本ユニセフ協会会長からの感謝状-】

9 月に実施した「服のチカラプロジェクト」では多くの皆様のご協力いただき、子どもの服がたくさん集まりました。

日本ユニセフ協会会長から、「世界の子どもたちの健康を向上させ、明るい希望を贈ることができました。」という感謝状が届きました。この九中の「思いやる」取組は、世界の様々な国の子どもの体と心をあたためてくれたのだと確認し、大変うれしく思いました。校長として誇りに思うとともに、心から感謝申し上げます。



unicef からの感謝状

## 【12 月に贈る詩】

誰にでも「思い」や「願い」はあります。新年を迎える今の時期に、自分の気持ちに素直になり、もっともっと高く、何度でも、**挑戦する心**をもちたいと考えました。



願いごとのように

美しい

打ち上げよう

何度でも

もっともっと高く

もっと高く

今度は

落ちてきたら

紙風船  
黒田三郎

## 【第3学年 面接練習でさらに進歩！】

12月18日（月）に、3年生の面接指導を行いました。生徒たちの真剣な態度、これまでの準備がよくみえ、とても立派でうれしく思いました。かなり緊張していた人もいましたが、面接官の話をしっかり聴いて、相手の目を見て、誠意をもってゆっくり話をすれば大丈夫だと感じました。

感激した言葉 ①あなたの学校のよいところはどこですか？「九中は、先生も生徒も、朝も、休み時間もしっかり挨拶をする活力ある学校です」、②尊敬する人は誰ですか？「母（父）です。仕事や兄弟の面倒など大変なのに、私の話を聴き励ましてくれるからです。」：たくましさと人間的な豊かさに、私も学ばせてもらいました。



## 【第2学年 弁論大会成功！ 様々な熱い思いを知る！】

12月9日（土）に第2学年の素敵な弁論大会があり、私は閉会式の講評で次のように話しました。①一人一人が自分の課題をしっかりもっている、②課題に向かい調べるなど真剣に取り組んでまとめている、③聴いている人にわかりやすく伝えている、④そして実行委員会を中心に会場づくりや会の運営が素晴らしかったことなどから成功であると思う。一つだけ残念なことを言うとしたら、これだけ様々な感性をもっているのに、第2学年全員の弁論が聴きたかった。



弁論大会の様子

## 【第1学年 体力向上の自主トレ！】

足立区の体力向上推進モデル校として、体育学習や運動習慣の工夫で投力を高める取組をすることになりました。運動習慣の一例として、昼休みに体育館で、希望生徒が「的当てゲーム」や「スカッドボーイ等での遠投」に挑戦しています。

今、その成果を検証していますが、頑張っている生徒は、かなり投力アップしているそうです。自発的に挑戦する心を大変うれしく思っています。



昼休みの自主トレ

### コラム：先生たちの日誌より

【11月28日（火）】

12月9日（土）の弁論大会の準備が始まった。毛筆の得意な生徒が10人以上協力してくれて垂れ幕を完成させた。快く集まり楽しそうに作業をしている様子は、気持ちのよいものだった。行事は大変だが、得るものは大きい。本番まで頑張っていきたい。

【12月11日】

三者面談で、「荷物を持って階段を上ろうとしていたら、生徒さんが『荷物を持ちましょか？』と声をかけてくれて、本当に素晴らしい学校ですね」と言ってもらえた。

こういう優しい生徒を育てて生きたいと思った。これが九中の良さだと思った。